報告日　令和7年5月22日
報告回次　　　1日目

令和７年度　地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1．申請団体情報

1－1．申請団体

団体名	四国情報通信懇談会			代表者名	泉　雅文
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	四国総合通信局情報通信振興課	連絡先電話番号	089-936-5061
担当者役職	課長	担当者氏名	宮岡　裕昭	連絡先E-mail	
住所	790-0811　愛媛県松山市本町7-2 愛媛県本町ビル　愛媛県IT推進協会内				

1－2．推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	四国総合通信局	連絡先部署	情報通信部情報通信振興課		
担当者氏名	遠藤　良太	連絡先電話番号	089-936-5061	連絡先E-mail	

1－3．支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	四国情報通信懇談会総会記念講演会、地域情報化アドバイザー派遣制度
概要	5/20開催の四国情報通信懇談会第40回総会記念講演会(「シェアリングエコノミーが創る未来」講演会)での講演		
支援を求める分野	シェアリングエコノミー		

2．地域情報化アドバイザー派遣実績

2－1．対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年5月20日	講演(実地)	15時00分	15時50分	
				活動時間（分）	50
2－2．派遣場所	会場名	ＡＮＡクラウンプラザホテル松山		最寄駅	伊予鉄道市内電車大街道駅
	所在地	愛媛県松山市一番町３丁目２－１		最寄駅からの交通手段	徒歩

3．派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石山　アンジュ
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	講演会後の参加者アンケートによると回答者の96.3%の方が「大変参考になった」「参考になった」と回答しているとおり、ICT利活用事例である「シェアリングエコノミー」について大変わかりやすい講演であったことから、セミナー聴講者(181名)はICT利活用による豊かな社会の実現について理解を深めることができた。 また、セミナー聴講者だけでなく、主催者から著名な地域情報化アドバイザーの講演会開催に関して報道発表や個別案内をすることで、総務省の地域情報化アドバイザー派遣制度の一般的な認知度や関心度も向上したと思われる。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4．依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4－1．支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	181人
属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	19	0	130	32

4－2．支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・ICT利活用による豊かな社会の実現に向けた事例等のさらなる周知啓発 ・地域情報化アドバイザー派遣制度の認知の不足による派遣実績の低迷。これによる四国管内のICT利活用の推進や地域デジタルの実装の機会の逸失。特に令和7年度からは一定の条件下で地場企業への派遣が可能となることから、本派遣制度のより一層の周知を図りたい。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	ICTの利活用による豊かな社会の実現手段であるシェアリングエコノミーについて講演を実施することにより、ICT利活用事例に対する理解を深め、四国管内におけるICTの利活用による地方創生をさらに推進する。また、著名な地域情報化アドバイザーが講演することにより、本派遣制度そのものに注目を集め、今後の四国管内での本派遣制度の認知度のさらなる向上と派遣実績の増加につなげ、以て地域デジタルの実装につなげる。

アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	四国情報通信懇談会の第40回総会記念講演会において、シェアリングエコノミーが創る、新たなまちづくりやビジネスチャンス、働き方やライフスタイルのトレンドを探る講演を行うことにより、ICTの利活用による豊かな社会の実現についてご指導いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	ICTの利活用による豊かな社会の実現手段であるシェアリングエコノミーについて講演を実施することにより、ICT利活用事例や地方創生に対する理解が深まったことから、四国管内におけるICTの利活用による豊かな社会の実現のさらなる推進が期待される。また、著名な地域情報化アドバイザーが講演することにより、本派遣制度そのものに注目が集まったことから、今後の四国管内での本派遣制度の認知度のさらなる向上と派遣実績の増加につながり、以て地域デジタルの実装につながることが期待される。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	・ICT利活用事例による豊かな社会の実現に関する理解度の向上 ・地域情報化アドバイザー派遣制度の認知度・関心度の向上	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（ＥＸＣＥＬやＰＤＦでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	講演会後の参加者アンケートによると回答者の96.3%の方が「大変参考になった」「参考になった」と回答。	
４－３．今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
	地域情報化アドバイザー派遣制度のさらなる周知。四国で活動している地域情報化アドバイザーとの意見交換。	
４－４．事業の最終的な目指す姿	デジタル実装による地域課題・社会課題の解決と豊かな社会の実現	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	○掲載可

なお＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。